

令和3年度 学校推薦型選抜Ⅰ 教科別推薦入試試験問題

令和2年4月から全面的に実施されている小学校学習指導要領（平成29年告示）（注）では、社会科の目標として、「社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎」を育成することを挙げている。

あなたがこれまでに小学校・中学校の社会科や高等学校の地理歴史科・公民科を学ぶなかで体験してきたことのなかから、「課題を追究したり解決したりする活動」の具体例を一つ挙げ、それにより「平和で民主的な国家及び社会の形成に必要な公民としての資質・能力の基礎」がどのように育成されたと考えられるかについて、あなたの考えを800字程度で述べなさい。

（注）学習指導要領とは、全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省が、学校教育法等に基づき、各学校で教育課程（カリキュラム）を編成する際の基準を定めたもの。小学校、中学校、高等学校等ごとに、それぞれの教科等の目標や大まかな教育内容を定めており、ほぼ10年に一度改訂される。

下のメモ欄は下書き用です。

メモ欄

受験番号

その2

生活社会教育コース・社会科教育系 小論文

答案用紙

	25
	100
	200
	300
	400
	500

受験番号

